

平成23年4月

「はんだまちづくりひろば」スタート

第6次半田市総合計画の都市像「次代へつなぐ市民協働都市・はんだ」を推進するため、ボランティアや市民活動への参加や団体活動の広がり支援する「はんだまちづくりひろば」を開設しました。まちづくりに関わる市民や団体の交流、まちづくりに関する情報収集・発信などを行っています。



平成17年5月

愛・地球博長久手会場で「半田市の日」催事開催

5月21日、愛・地球博で「半田市の日」の催しが行われ、市民約600名が参加しました。獅子舞、子ども三番叟、からくり人形、お囃子・巫女の舞など各地区の伝統芸能が披露され、大勢の観客を楽しませました。



- 平成17年2月 半田病院救命救急センター開設
- 平成18年3月 5月 「亀崎潮干祭の山車行事」が重要無形民俗文化財に指定
- 平成19年10月 4月 市民交流センターオープン
- 平成20年3月 10月 市制70周年記念式典
- 平成22年6月 10月 第六回はんだ山車まつり(観客48万人)
- 平成23年4月 6月 半田市の人口12万人突破
- 平成24年10月 7月 天皇皇后両陛下、新美南吉記念館をご訪問
- 平成25年7月 7月 新美南吉生誕100年記念式典
- 平成26年10月 1月 マイレポはんだ運用開始
- 平成27年1月 7月 市役所新庁舎供用開始
- 平成28年3月 7月 半田赤レンガ建物オープン
- 平成29年10月 12月 「半田の酢醸造用具」が国の重要有形民俗文化財に指定
- 平成29年10月 「亀崎潮干祭の山車行事」がユネスコ無形文化遺産登録決定
- 10月 市制80周年記念式典
- 第八回はんだ山車まつり(観客55万人)

平成27年7月

半田赤レンガ建物オープン

半田赤レンガ建物は、明治31年にカプトビールの製造工場として誕生しました。明治時代に建てられたレンガ建造物としては日本で5本の指に入る規模を誇ります。ビール工場の遺構は現存数が極めて少ないため、その意味でも貴重な建造物です。改修前の建物内部は年に数回一般公開されていましたが、平成26年～平成27年にかけて耐震補強工事を行い、平成27年7月18日からは観光施設として常時公開されています。



平成22年6月

天皇皇后両陛下、新美南吉記念館をご訪問

6月15日、天皇皇后両陛下が新美南吉記念館をご訪問され、展示室の資料などを鑑賞されました。両陛下は、南吉が残した直筆の原稿などをご覧になり、その後、ボランティアグループ「きりんの会」が、岩滑北保育園の子どもたちに南吉童話「でんでんむし」の読み聞かせをしている様子をご覧になりました。

